

# 新潟県

# 公民館月報

昭和58年5月号

発行所 新潟県公民館連合会  
【新潟市川端町2-9・県林業会館内】  
【電話・新潟 (0252) 24-6075】【振替新潟0-4049】

発行人 会長 石井 耕一  
編集人 事務局長 本田 清  
【定価1部 100円 千共・年額 1,200円】



## 菖蒲叩き

「五月の節句」に各地で子供らによって「菖蒲叩き」が行われた。ショウブを適当に束ねたもの、これにヨモギあるいはガツボを交えたものというものが、多くはこれをワラで包み、ぎゅぐゅと細い縄で巻いて筒をつくる。

中条町築地地方では、昔5日の午後8時ころに子供たちは神社境内で勢ぞろいをして、部落の上はすれに押し寄せ、一軒一軒の家の前で円陣を作り、筒で地面を叩く。家々ではこれを持って表の戸を開いておく。開けておかないとその家の前では「菖蒲叩きの鉦叩き、菖蒲とヨモギを刈りまぜて今年作のよいように、何と名をつけようば、八幡太郎と名を付けて、今年作のよいように(繰り返し)」と声を合せて唱え、ポーン、ポーンとショウブで地面を叩く。全部終わればショウブの筒は神社の裏の空地に納める。社地以外では必ず屋根の上に投げ上げ、絶対に直接地面に捨てるようなことはしないことになっていったという。

絵・五十嵐伊紀子(相崎市中央公民館元婦人大学セミナー日本画コース)  
文・「新潟県大百科事典」

# 公連組織の強化について

## 関プロ公連研究委が諮問に対し答申

員会設置の制度化と委員選出の基準制定が行われなければならない。

- (4) 月刊公民館発刊体制の見直し……全公連の機関紙、月刊公民館の機能を発揮すべく、編集や販売、各都道府県公連の支局機能が活用されるよう抜本的に発刊体制を見直す必要がある。
- (5) 月刊公民館にブロック版のページづくり……公民館活動の実践や全国の研修会の動き等、仲間同志のきずなとなる内容やブロックのページが必要である。
- (6) 全公連会館の建設……公民館職員のよりどころとしての情報資料センターの機能を発揮し、公民館振興の拠点となる独自の城を建設することが望ましい。
- (7) 公民館白書の発刊……公民館をとりまく情勢についてまとめ、その情報を提供する必要がある。よって公民館の理解と問題解決のために、毎年公民館白書の発刊を図られたい。

### 3. 関プロ公連へ

関プロ公連は全公連と関東甲信越静11都県の中間的パイプの役割を果し、区域内の公民館振興を図る重要な役割がある。よって組織強化の課題と改善点について次のように要望する。

- (1) 「関プロニュース」の発刊……隣接する都県公連の動きや諸問題及び関プロ公連が果すべき役割について明確化する機関紙「関プロニュース」を発刊し、都県や地域の公民館関係者の意識高揚につとめることが必要である。
- (2) 関プロ公連会長の任期の見直し……現在、関プロ公連会長の任期は1年であるが、継続的に積み重ねなければならない問題や現状があり、関プロ公連区域内の公民館振興および全公連役員(理事)の兼ね合いにより、関プロ公連会長の任期を2年とすることが望ましい。

- (3) 関プロ公連会長選出の基準の作成……関プロ公連組織の円滑な運営には会長と事務局が一体となる必要がある。よって会長選任にあたっては会長所在の都県に専任事務局長の配置がなされることが前提となる。
- (4) 研究組織の確立……関プロ公連の振興と組織強化を図るため、専門委員会を置く。専門委員会は広報委員会および必要に応じた研究委員会とする。
- (5) 関プロ公連専門委員会からの理事選出……関プロ公連の振興を図るため、専門委員会の代表者を理事とすることが望ましい。
- (6) 財政の確立……関プロ公連の振興と組織強化を図るために財政の確立をするものとし、各都県の負担金の増額と全公連よりの事業分担金の還元を強く要望する。

### 4. 都県公連へ

関プロ公連の組織強化および振興は、全公連からの事業分担金の還元・関プロ公連区域内の負担金の増額等の財政の確立と各都県公連の体制強化と密接な関係をもっている。このため、関プロ公連内の各都県公連とのより一層の組織的つながりを図っていくことが重要である。

昭和58年3月2日

### 関プロ研究委員会

委員長 矢崎聡司(山梨)、副委員長 染谷宗宥(埼玉)、委員 保坂元治(山梨)、広瀬一仁(静岡)、牧野巽(静岡)、竹内隆(千葉)、八敏貞一(千葉)、今橋一美(茨城)、上田光幸(茨城)、大谷春彦(群馬)、相原裕(群馬)、鳥海正喜(神奈川)、和田光生(神奈川)、三井宣茂(長野)、山崎博人(長野)、山口泰平(東京)、林和夫(東京)、小泉悦彦(栃木)、七久保勉(栃木)、篠宮マリ子(新潟)、安東敏子(埼玉)

# 克服したい中央依存

## 主権者教育を どう進める

新しい年度を迎え、久しぶりで私たちが日本国民が永久に忘れぬ書棚の整理をした。新しい憲法・明るい生活」という小冊子が出てきた。

この小冊子は昭和二十五年三月三日、新憲法の施行にあたり全国の家庭に新憲法の普及をはかるために配付されたもので、扉には「憲法の特徴・私たちの生活はどうなる」との見出しがあり、内容は次のようになっている。

## 公民館番頭日記

生まれかわる日本  
明るく平和な国  
私たちの天皇  
もう戦争はしない  
人はみんな平等だ  
義務と責任が大切  
自由のよさ  
女も男と同様  
健康で明るい生活  
役人は公僕である  
国会は私たちの代表  
総理大臣も私たちは選ぶ  
裁判所は憲法の番人  
知事も私たちが選挙  
私たちのおさめる日本

○  
そして冒頭の「生まれかわる日本」のところには次のように記されている。

先達の地方統一選挙をふりかえり、まもなく迎える憲法記念日をおいながら、あらためて公民館における主権者教育を、どのように進めたいかを検討して考えてきた。(柏崎市中央公民館事務局長・徳岡助夫)

昭和二十五年五月三十一日それ 長瀬事務局長・徳岡助夫

# 公民館の諸課題解決と

関東甲信越静公民館連絡協議会では、各11都県代表21名で構成した関ブロ研究委員会に対し昭和57年11月30日「関東ブロック内公民館の諸課題解決と組織強化」について諮問していた。これを受けた同研究委員会では昭和57年11月30日から昭和58年3月2日までの間、数次にわたる研究協議をおこない次のような答申をまとめた。

この答申は、さる5月12日藤沢市で行われた関公連理事会で発表され、今後の取り扱いが検討された。この会議での各理事から出さ

## 答 申 文

はじめに(関東ブロック内公民館の現況と諸課題について)

現在、関東ブロック内には3,000余りの公民館が設置され、常勤・非常勤も含め職員の合計数は8,258名となっている。しかし、これらの職員の実態がどうなっているか、また勤務状況や身分保障がどうおこなわれているか等の資料はまとめられていない。同様に職員の公民館関係組織に対する帰属意識は薄く市町村・郡市・県・ブロック・全国公民館連合会との連携は弱体である。

関東ブロックの組織については、現職にはほとんど理解されておらず、その存在すら知らない職員が多いと言っても過言ではない。ブロック公連そのものも予算が弱体であり事業内容も年1回開催される公研集会程度である。これらの現況から考え、公民館職員の身分保障をはじめとする施設設備の問題、予算の問題など公民館を取りまく課題解決に向けたブロック公連としての方策は関ブロのみならず、他のブロック公連においてもたてられておらず、各都県公連の予算や事務局職員体制そのものにも大きな格差が生じてきている。

よってこれら当面する諸課題の解決に各都県公連と全国公民館連合会とのパイプ役である。関東ブロック公連のあり方について当研究委員会では次の4項目を中心に提言する。

### 1. 国に対して

生涯教育体制の確立が叫ばれている今日、公民館が生涯教育推進の中核としての機能を発揮するために、次の事項を要望する。

- (1) 社会教育法の抜本的改正……公民館活動振興のため、時代に即した社会教育法の抜本的改正が必要である。
- (2) 地方交付税の積算基礎の改善……生涯教育体制の確立を目ざすべく公民館振興の方策として、市町村の公民館数・職員や施設規模等現況に見合うよう地方交付税の積算基礎を改善する。
- (3) 公民館の設置基準の改善……地域の教育施設としての役割を果たすべく、本来の公民館機能が発揮できるよう付帯施設を含めた公民館の設置

れた意見をまとめると次のようになり、今後、さらに内容の補充と積上げの方向をさぐっていくことになった。

答申にある。1. 国に対して、2. 全公連へ、3. 関ブロ公連へについては、おおむね了承する。しかし、4. 各都県公連に関する叙述は、抽象的で具体性を欠いているので、書き直し、他項同様、項目ごとにしっかりした目標を定める必要のあることが確認され、今後理事会において成案を練り、各関係方面に提出することになった。

基準の改善が必要である。

- (4) 公民館職員の専門性の制度化……社会教育施設である公民館職員は、公民館活動の推進にあたって専門的知識及び経験的・長期的展望にたつた職務の遂行が要求されている。よって職員の定着性を含めた専門職としての身分の確立と待遇が保障され、制度化されなければならない。

- (5) 公民館予算の増額……公民館活動推進のため、予算の増額がなされなければならない。施設設備、特に事業費、備品の増額や人件費補助の新設が急務である。

※国に対しての要望は全公連を窓口として関ブロでも進められなければならない。

### 2. 全公連へ

全国公民館連合会は国に対して、公民館の諸問題の解決を要望するとともに公民館職員のよりどころとなる組織である。全公連は公民館振興の本来の機能を果たすため、ブロック公連や都道府県公連の組織化と振興を図らなければならない。

- (1) ブロック公連の位置づけと事業分担金の還元……全公連定款にはブロック公連の位置づけがなされていない。しかし実質面ではブロック公連が果たすべき役割は大きい。全公連の適正な運営と振興を図るためにブロック公連の位置づけの確立と、ブロック公連の組織強化と振興のための財源確保として、事業分担金の還元を求める。
- (2) 理事等選出基準の制定……理事等の役員は、その組織の運営について熟知するとともに、構成する会員の実体と地域を考慮した上での選出が望ましい。よって、全公連理事13名については、全国6ブロック公連より1名づつ推薦し、さらに館長・主事の代表者として現場より最低各1名以上選出する基準の制定を図られたい。
- (3) 研究委員会の制度化と委員選出の基準制定……全公連が公民館職員のよりどころとなり、帰属意識を持ち、公民館活動の振興を促すために、当面する諸問題や将来にむけての研究体制の確立が急務である。よってこれら常設の館長部会・主事部会や調査研究部門としての研究委

# 県公連の組織強化を優先

理 事 会 で 議 案 練 る

# はどうするべきか (8)

## 第5回全国公研集会記録から

### 第二分會会(婦人)

助言者 全国公民館連合会理事 本塚 実  
 司会者 栃木県小山市中央公民館長 竹沢 勤  
 基調発表者 山形県天童市天童地区公民館主事 西沢 仁

### 討議の柱

- 1 婦人の学習要求と課題
- 2 魅力ある学級、講座、教室の開設について
- 3 婦人会、グループ等の組織化とリーダー研修について

### 研究討議

- 1 婦人の学習要求と課題
  - (1) 公民館の主催する各種講座や教室には多くの婦人が参加しており、婦人の学習要求が盛んで、そのメニューも多様化してきている。特に趣味の教室や講座には多くの婦人が参加をしているが、その内容はカルチャーセンターの教室と同様であり、公民館がねらう本来の婦人教育とは様相を異にしている面がみられる。
  - (2) 公民館が婦人に求めているものをしっかり見定め、婦人の学習要求と調和させながら、グループ化、組織化を図り自主的な学習活動に発展させることが大切である。
  - (3) また婦人の学習要求は短絡的で自己の教養を求めているものが多く、グループや組織の中でリーダーとなって、奉仕するような気持ちに欠けるものが多い。
- 2 魅力ある学級、講座、教室の開催について。
  - (1) 一般教養の学級講座は内容の堅さもあって参加者が少ないが、「暮らしの中の法律講座」等婦人の生活に直結した学習内容を盛り込むことによって、多くの婦人の参加が期待できるのではないか。また婦人の年齢に合わせて20~30才代、40~50才代等に区分けて、真に婦人に必要な学習内容に変化させる必要がある。
  - (2) 婦人学級の開設にあたっては、婦人の参加し易い時間帯に設定したり、夫婦で参加できる学級の開設等も考えてみる必要がある。
  - (3) また担当者の豊かな創造性を基に、従来のイメージに捕らわれない、変革した公民館のカラーが必要であり、そういうものが婦人を引き付けるものにもなる。
- 3 婦人会、グループ等の組織化とリーダー研修について
  - (1) 婦人会・グループ等の育成には優れたリーダーが必要

- であり、リーダーの養成が組織の拡大や、活動を活発にすることになる。またリーダー自身のトレーニングの機会がないので、行政から積極的に研修の機会を与えてやるのが大切である。
- (2) 各地で婦人会の組織が消滅してきている。特に都市型の公民館では、婦人会と称せられるものが少なくなってきた、反面趣味やレクリエーションを通じてのグループ作りが盛んになってきており、公民館における婦人の組織化が、地域単位の婦人会から、趣味や文化活動等の仲間作りに変ぼうしてきている。
  - (3) とかく、趣味や自主活動のグループは、自分達の殻の中にとじこもり、地域婦人会に比較して社会性に乏しいので、公民館サイドでの指導助言が大切である。
  - (4) また、婦人会、公民館婦人部、趣味や文化活動のグループ等婦人の組織型態は変わってきても、地域に根ざした学習活動を広範囲に展開し、各種の婦人問題に対処しなければならない。

### 助言者のまとめ

- (1) 婦人教育を推進するに当り、グループ化や組織化は大切なことであるが、公民館としてのねらいをしっかりと定め、公民館サイドでのリーダーシップをとることを忘れてはならない。
- (2) 婦人教育は理屈ど通りにゆかないものであり、婦人のコンセンサスを得ながら、あせらずにすすめてゆくことが望まれる。
- (3) 公民館は、金持ちの婦人や、暇のある婦人を集めるのではなく、本当に学習意欲のある人や、話を聞いてもらいたい人が参加できる計画の、配慮が必要である。
- (4) 学習内容も、婦人の要望しているもののみを計画しないで、地域問題や、婦人に課せられた社会問題等をテーマにし、学習する団体から活動する団体へ変革することが望まれる。  
 そして、婦人が積極的に社会生活に参加するようになれば、世の中も変わってくるのではないだろうか。婦人の参加を多くすることが、公民館の事業を成功させる秘けつである。
- (5) 特に、現代婦人の社会的役割がますます深まる中で、婦人自らが目ざめて、各種の学習や公民館の事業に参画してくる洞察力を、念頭において、事業をすすめなければならない。

## 公民館関係法令・解説

公民館長・公民館主事・公民館職員・公民館運営審議会委員・社会教育主事・社会教育委員・教育委員会関係者・公民館を利用する人・社会教育関係団体関係者等の必携の書として広く活用されています。

### ◎内容

教育基本法・社会教育法・社会教育法施行令・公民館の設置及び運営に関する基準規定・通達「公民館基準の取扱いについて」解説つき。

A5判34ページ 1部300円(送料実費)

### ◎お申し込み先

〒951 新潟市川端町2-9 県林業会館内  
 県公民館連合会事務局 電話 0252 (24) 6073

# 成人教育を推進するための課題・これから

第5回全国公民館研究集会が去る10月13日・14日長野市で開かれ、このたび記録がまとまった。

この大会では、管理経営部会13分科会、事業活動部会27分科会が設定され管理・経営・事業活動の具体策について熱心に討議された。ここに内容の一部を要約して紹介していきたい。

## 第一分科会(人成男子)

助言者 大阪女子大学名誉教授 山吉 長  
 司会者 新潟県新潟市北地区公民館長 横大道伸一  
 基調発表者 岡山県岡山市中央公民館指導係長 中山 需

### 討議の柱

- 1 成人男子を対象にする事業について
- 2 成人男子を対象にした事業をめぐる問題点
- 3 今後のとりくみ、望ましい方向

### 研究討議

すばらしいレポートによって、成人男子を対象にした事業のすすめ方の事例などが発表された。

- ・市民大学の夏期コースは5、6回位であり、長期でない方が、成人男子は参加しやすい。
- ・父親のあり方をさぐる方法や体力測定、仲人のマナーを入れてプログラムの編成をした。
- ・男子の料理専科では、20才位の男性の参加あり良結果であったが、同じ公民館で行ったゴルフ教室では男子の参加を期待したが、女性が半分以上、参加して男性専科教室としては不振であった。
- ・壮年会の集いでは、ダンス、時事問題と健康管理などバラエティーの計画内容でせまってみたところ成果があった。
- ・町づくり計画で国の方針と市町村計画の説明をして駅のタミナル化をとり入れてみた。
- ・アマチア無線の免許が取れる講座は大成功だった。
- ・男子だけの専科でダンス等女性と共に学習する機会を持つと思われるが、女性が少し多く参加するようになると、男性がしりごみする事例が多い。
- ・成人男子の学習の中には地域づくりの指導性が問われ、その内容が専門性を問うような課題を設定していくことが望ましい。
- ・成人男子の学習に酒の席を設けるのも一方法ではないか。
- ・成人男子をこれから教育するのだと考えてやるようではついてこない。共に学習しようと配慮して出来るだけ自主的にとすすめていくことがよい。
- ・壮年会を活用し小集団化してソフトボール大会などで人集めをしてはどうか。
- ・PTAについても、今までのPTA=母親でなく、父親参

加を実現したい。

- ・男子の場合ボス化の傾向があるが、むしろその自尊心を共同学習の場に活用するよう手だてていく方がよい。
- ・ただ人が集まればよいのか、学習内容はどうか、どんな問題点を含んでいるのか。成人男子の学習に対する考え方はどうなのか。これらを公民館でどうとらえるかが専門性と公民館の仕事で、コミュニティーセンターや民間のカルチャーセンター、これらの相違についても考えてみたい。
- ・公民館予算の支払い特に謝礼については、参考までABCと分け、少額の謝金で活動している現状である。ボランティアで講師をお願いしているが、出来るだけ地元の講師をお願いするなど、人材を活用し又地元のすばらしい生きた教材など利用し開発してゆきたい。

### 助言者のまとめ

助言者よりよいレポートの発表がなされ、分科会の討議がみのり多き成果と成りすばらしかつたとまとめられた。

- ・事業計画を内容的によくまとめている。成人教育で男子に関わる分科会を取り上げたのは実によかった。一般に日本の社会教育は対象別に青年、婦人など分けているが、成人男女の合体のものもあってよいのではないか。
- ・父親教室で男子のみではよくない、母親も共に参加することがよりよい結果を生む事である。公民館は成人対象のPTAをつかんでいない。公民館とPTAとかかわりあうことが重要である。
- ・行政機関の教育委員会と教育機関の公民館の役割分担を明確にすることが大切である。教委は法的に公民館の整備や全市民的な市民大学の事業をすすめて充分役割をはたす。公民館は住民にとけこんだ教育機関の役割をはたすべきである。
- ・住民の要求課題を取り上げるためアンケート調査をすると本音と立前は別であり、調査の結果で立前の時事問題が多く出てくるが、本音は料理やお花・お茶である。

この点住民に最も親しい公民館人が専門性を生かして住民の要求課題を見ぬき取り上げることが大切である。公民館としては必要課題として人権問題や同和教育を是非取り上げなければならない問題である。

これらの活動をプログラムに取り入れていくことが公民館の果していく大事な役割の一つである。

## 公民館のあるべき姿と今日的指標

### — 総 集 版 —

全公連では15年前に発行した「公民館のあるべき姿と今日的指標」の復刻再刊の要望に答えて、新しく第二次の成案を合本し、「総集版」を発行した。

### ◎内 容

- 第一次成案
- 解 説
- 第二次成案(新しく合本)
- A5判 350ページ 1冊 2,500円(送料別)

### ◎お申し込み先

〒951 新潟市川端町2-9 県林業会館内  
 県公民館連合会事務局 電話 0252(24)6073

# 新津市荻川地区公民館



## 新生公民館繁盛記

(30)

### 住宅街に地区館第一号

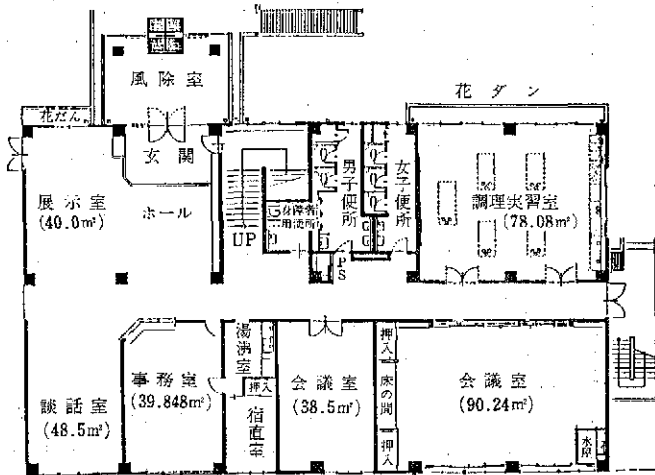
#### 豊かな人間性をめざして集う

公民館は花さかり、これまでにすでに三十六館の公民館が登場。好評をいただいています。これからもどしどしご紹介いたします。

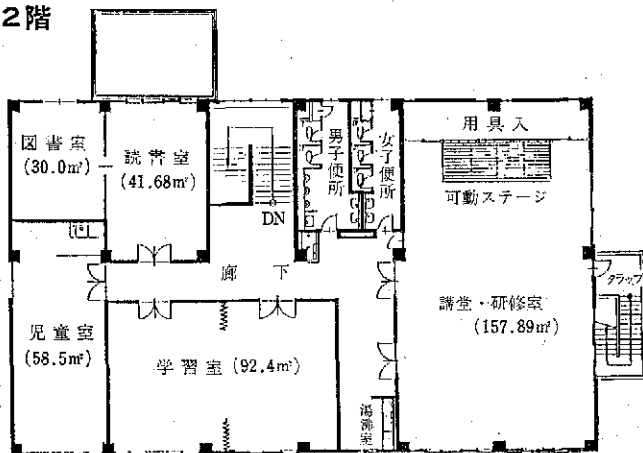
### 平面図

- 構造 鉄筋コンクリート2階建
- 敷地面積 5,682㎡
- 建物延面積 1,091.25㎡

1階



2階



地区館第一号の建設  
本市の地区館第一号が建設された荻川地区は、市内で最も都市化の進行が著しい地域です。建設場所は、信越線荻川駅の西側に位置

置し周囲は多見溪限りの水田ですが、年々発展を続け住宅地が帯、人口一〇、九二六人で今後とも増加が予想され、都市化現象の進行につれて例えなく各種の障害が生じてきます。また、地域におい

て期待される。地区内の世帯数は、七三〇世帯、人口一〇、九二六人で今後とも増加が予想され、都市化現象の進行につれて例えなく各種の障害が生じてきます。また、地域におい

て水年つちかわれた豊かな人間性の回復、地域住民の連帯意識の醸成、青少年の健全育成をはかり、新しい地域社会づくりのた

め、いわゆるコミュニティ活動の場とするところ、住民の多様な学習要求に答える生涯教育文化センターとして、大きな役割が期待されています。

生涯教育文化センターとして期待される。

地区内の世帯数は、七三〇世帯、人口一〇、九二六人で今後とも増加が予想され、都市化現象の進行につれて例えなく各種の障害が生じてきます。また、地域におい

て水年つちかわれた豊かな人間性の回復、地域住民の連帯意識の醸成、青少年の健全育成をはかり、新しい地域社会づくりのた

め、いわゆるコミュニティ活動の場とするところ、住民の多様な学習要求に答える生涯教育文化センターとして、大きな役割が期待されています。

月一日に開館しました。なお来年度は、この公民館棟に接納して約一、〇〇〇平方メートル規模の屋内体育館の併設を予定してします。

生涯教育文化センターとして期待される。

地区内の世帯数は、七三〇世帯、人口一〇、九二六人で今後とも増加が予想され、都市化現象の進行につれて例えなく各種の障害が生じてきます。また、地域におい

て水年つちかわれた豊かな人間性の回復、地域住民の連帯意識の醸成、青少年の健全育成をはかり、新しい地域社会づくりのた

め、いわゆるコミュニティ活動の場とするところ、住民の多様な学習要求に答える生涯教育文化センターとして、大きな役割が期待されています。

生涯教育文化センターとして期待される。

地区内の世帯数は、七三〇世帯、人口一〇、九二六人で今後とも増加が予想され、都市化現象の進行につれて例えなく各種の障害が生じてきます。また、地域におい

て水年つちかわれた豊かな人間性の回復、地域住民の連帯意識の醸成、青少年の健全育成をはかり、新しい地域社会づくりのた

め、いわゆるコミュニティ活動の場とするところ、住民の多様な学習要求に答える生涯教育文化センターとして、大きな役割が期待されています。

# 生きていく 公民館報

59号を迎えた「館報にいほ」、表紙には、親子青空教室で作った版画オランダが用いられ、地域の文化活動の息吹きが読みとれる。

二面を見ると、村教育長の年頭のあいさつがトップで二段、青少年育成県民会議での宣言が二段ある。三面は「トキの近況」ということで、地域内に設置されている「トキ保護センター」主任・近辻宏婦氏の文章が載っていて興味深い。四面では、「親子でこんにちは」という欄があって、親子の写真と子育ての気づき点についての記事がある。とくに勝れた点はないが、ゆったりと組まれていて明るく読みやすい。



親子で版画カレンダー作り  
親子青空教室で、5月15日(日)の公民館で版画カレンダー作りを行いました。親子で描いた版画が、公民館報の表紙になりました。親子の笑顔が、公民館報の表紙を飾りました。

### 58-1-15発行 親にいいほ

#### トキの近況

近辻宏 婦

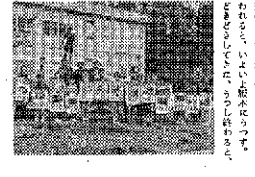
「トキ」は、保護センターに入居して、日々生活しています。トキは、保護センターに入居して、日々生活しています。トキは、保護センターに入居して、日々生活しています。



#### 親子版画カレンダー

五年 古藤 秀美

親子で描いた版画が、公民館報の表紙になりました。



#### 新刊案内

公民館報の最新号が、5月15日(日)の公民館で配布されました。

### 59-1-15発行 親にいいほ

#### 年頭にあたって

市橋 三吉

今年もあけましておめでとう。青少年の育成は、地域社会の責務です。



#### 青少年健全育成に あなたの力を

青少年の健全育成は、地域社会の責務です。公民館報を通じて、青少年の育成に貢献してください。

公民館報の発行は、地域社会の発展に貢献しています。公民館報を通じて、青少年の育成に貢献してください。

## プロフィール

### 関川村公民館・主事 佐藤 英子さん (31才)

公民館に電話をする  
とげんきで明瞭、親切  
で要領のよいことが  
かえってくる。きょう  
の声は「英子さん」で  
ないといふ。ここ  
一週間子供たちといっ  
しよに築稽古をしたら  
声がかれたという。納会のあ  
と、うすうすおぼえもさつく  
年出行事になっているが、こ  
の間のそがしそに仕事をし  
ている風景を思ひ出す。健康  
で朗朗子供たちからおどし  
よのにいなる各年齢層の人々  
と幅あつきあひをし、指導  
の手をのびてくれる「英子  
さん」。公民館のしごと、  
社会教育関係行事は休日・祝  
日そして夜に集中して行なわ  
れるが、いつも笑顔で計画的  
に、手きわやう仕事をすめ  
るんであるが、昨年発足した  
文化協会のしごと、つい最近

結成されたレクリエーション  
協会の事務を、肩におもにと  
なつてのしかかる。  
仕事の処理はあきやかであ  
るが、人生設計も実に立派で  
ある。ここの三月末を業務  
四年になるが昭和四四年三月  
東京女子体育大を卒業、四月  
には教員免許取得、四月  
に公民館主事を兼務する。  
昭和五五年八月には社教主事  
免許取得、二人姉妹である  
が姉さんほうでに嫁し、あと  
とむすぶのである。ところで  
昭和五五年三月半ばらしい男  
性を婚約者として迎える。そ  
して昭和五七年三月、かわら  
い「巴ちゃん」の出生とな  
る。このように過渡四年間の  
足跡は、歩み立派である。  
昭和三年五月の生まれ  
これから花開人生である。  
職場では、きょうんならぬ人  
物、家庭では一匹の母、今後  
の活躍に期待してやまぬ。

◎ 関川村公民館主事 佐藤 英子さん  
◎ 高橋 重石さん

# あの頃のこと

## 文集を教材に 家庭教育学級 (3) 矢端 甫夫

四十一年の直江津に因の補助  
対象は、ついでに家庭教育学級  
が、小学校区を中心十二あつ  
て、それぞれ月に一回か二回、新  
しい家族関係、家庭の子どもの  
教育が中心として、お母さんたち  
が勉強をうけておりました。この  
辺り、学習活動のしめくりとし  
て、自分たちの意見を活動の反省  
を文集にし、これを教材にしたら  
どいう学級生の積極的な声があが  
り、一冊にまとめてほしいとの要  
望で、公民館はその編集を急いで  
しました。出く見ると時に加えて  
さびに響いていこう方向に進展し  
たことは大きな進歩でした。私の手  
もとで編集して来た二文も、本  
編をいかにさせたこの年、本  
当にまた驚きの表情をたた  
えておりました。人間としての弱さ  
や愚かさなど、隠れもせずに話題  
にする。私達でそれごとく思っ  
ていきます。家事の合間、自分の時  
間を削って自分のため、心を整理  
し、自分のためだけに書き綴る。し  
かし、主婦として、何となく過度  
の深い時間が、あつたにすぎな  
しの中で、次第に消えてきてしま  
す。

そういう時、自分をつかまな  
おし、生きがいを確める時間をも  
つことは、自分が歩いてきた生  
活に何かしら書きとめていく上  
に、意義のあることです。私達  
でも主婦達の書いた二編一編に深  
くうなずいたり、考えこんだり思  
わすれ笑したり「ああ、これもこ  
うした人生があるんだな」と人  
の世の広がり、厚みといったもの  
を思ひのこります。

因にあった「ふるさと」  
リーヌ」

思ひは四十五年、当地で開かれ  
た県公民館大会の終ると同時に、  
会事務局に配属し、その後間もな  
く旧直江津と高田の両市が合併し  
上越市が誕生、再び四十八年十月  
に妙高で開かれた県大会を目前  
に、公民館に復帰を命ぜられまし  
た。

ところで、この市町村でも一  
般成人、とくに成人男子を対象と  
した事業は、まうまうありません。  
公民館活動を展開してゆく上  
に、最も必要とされている対象は成人  
男子です。それで成人男子の開

### ●社会教育映画

## 生きがいを求めて

公民館の果たす今日的役割

**活用の方法**

この映画は、職員や公民館利用グループのリーダーが中心となって、公民館の普及発展をめざして次のような活用ができます。

- ◎公民館を拠点とした住みよい地域づくりを考える。  
(コミュニティづくりを話しあう教材)
- ◎青少年の健全育成について考え話しあう。  
(非行防止対策を考える教材)
- ◎小学生・中学生に公民館を学習させる。  
(公民館見学者のための手引き)
- ◎公民館でおこなっている様々な事業紹介と参加呼びかけ。  
(活動を通して生きがいづくり)
- ◎公民館の目的や果たす役割を正しく理解させる。
- ◎社会教育関係団体のあり方について考える。
- ◎人々の心のふれあいについて考える。  
(ボランティアの心を学ぶ)
- ◎公民館の近代的施設的一端について紹介する。
- ◎公民館の実施している研究集会を紹介する。
- ◎職員や公民館運営審議会委員の役割を考える。
- ◎公民館の歴史や公民館協会(県公連)の活動状況を紹介する。

※その他、公民館について話しあう資料・教材として活用する。

企画・監修/埼玉県公民館協会  
製作/株式会社映像埼玉  
時間/25分間  
価格/160,000円  
埼玉県公民館協会  
浦和市高砂3-15-1 県教育局社会教育課内  
〒336 電話 0488 (22) 9 1 6

心事は何か、それをどうえ学習意  
欲を喚ぶる方法を講じ、休養をさ  
またげない方法で、一般成人の学  
習機会を広がりにつけて力をつく  
してみようと考えておりました。そ  
んな時、かつて直江津には市民中  
世で、越後の政治文化の中心地だ  
った上杉氏の居城「御館」と上杉  
氏のとを継いだ堀氏の居城「福  
居城」がありました。この発掘が  
人間性を養うことが、この「ふる  
れ」自然や風俗、芸能を見直し豊かな  
人によって有名な「舞の楽の手形」  
「門付け唄」が唄われまし  
(元直江津公民館主事)

四十一年から調査に入り住の穴、茶  
器の破片などを発見され、当館の  
娯楽や生活様式をしのばせてくれ  
ました。この調査に加わった三千  
代、四十代にも関心と興味があつ  
れたことに気づき早速、「公民館  
ふるさとシリーズ」として開設し  
ました。ふるさとの芸術、野鳥、  
植物、海、山河、メロハンと伝説  
などを内容として三十会場を開き  
ました。郷土に学び郷土を知り、  
知恵と努力で郷土をつくらせて  
先人の足跡から、郷土への強い愛  
着心が生まれ、この愛郷心を育て  
ることは私たちにとっての責任で  
す。

私たちの生まれ育った上越市の  
自然や風俗、芸能を見直し豊かな  
人によって有名な「舞の楽の手形」  
「門付け唄」が唄われまし  
(元直江津公民館主事)

どの会場も心のふるさとを求め  
て集まってくる市民の、熱意があ  
ふれていました。なかでも昔女唄  
は日本の伝統的芸能で、三百年も  
の昔から言ひの女唄三人たちが、  
厳しい戒律のもと語りつづかれ育  
ってきた口伝の民衆芸能です。  
舞台では杉本キクイさんらの三  
諸氏の演奏と共に、私は期待しま  
す。

公民館人の意気こみに期待  
最後、第十二期中教審では、生  
活教育のあり方について答申しま  
したが、すでに公民館では実施し  
ている「ふるさと通信」による相談  
指導をかねた幼児家庭教育学級  
は、幼児期の生活習慣の形成をテ  
ーマに、厚める公民館学習として  
一マシ、厚める公民館学習として  
利用し活用されています。またテレビ  
の設備にも力を入れたら効果をも  
ち「公民館」の拡充発展のため、  
日役努力されている公民館人  
あつてほしいと願っています。  
近代(ミニミニ)の大きな役割を  
果たしている公民館人あつてほしいと願っています。

### 色紙(表紙絵)募集

公民館の絵画教室での  
傑作、利用グループの中  
で絵をよくする人の作品  
など、なるべく多位置  
で書かれたもの。  
絵の内容は「名画、旧  
跡、文化財」などのほ  
か、表紙にあわしいも  
のであればなんでも結構  
です。説明文は四百字程  
度でお願いします。

あとがき

関公連研究委員会(会長・矢  
崎勝司)でまとめた「関東フロ  
ック内公民館の諸課題解決と組  
織強化について」の答申文を二  
面に掲載しました。関公連が  
このような研究課題を独自でま  
とめたのは初めてのことです。  
内容は、ご覧のとおり中央に対  
する要請事項が多いわりに自ら  
の課題解決についての的をしほ  
り切れなかったところ、欠陥も見  
られました。なほ、なほともあれ  
一歩の前進が現われたことは確  
かなことです。(中)